

チューンドFD3Sの来襲

さすがロータリーのスペシャリスト

ロータリーのことならおまかせ、RE雨宮だけありFD3Sチューニングパーツの開発も着々と進行中だ。今回TIサーキットに持ち込まれたFD3Sはロールバーが生まれ、レーシングタイヤを履いたスポーツバージョン。雨宮氏のドラテックもプラスされてコンスタントにタイムを叩き出していた。ドレスアップ&ターボ系のパーツも現在開発中。FD3SオーナーはRE雨宮から目が離せない。

■BEST LAP: 1' 56" 68

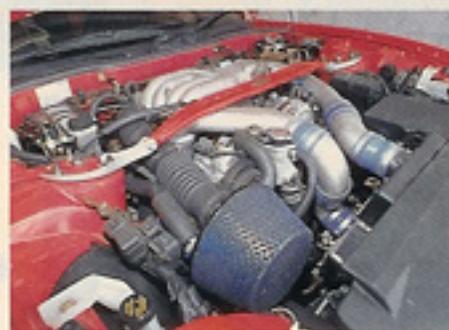


RE雨宮自動車
☎03-3649-1604
雨宮代表

FD3SはエンジンからサスペンションまでFC3Sとは全然違う。エンジンは若干パワー不足だけど、ノーマルのままでも十分に楽しめるよね。現在FD3Sチューニングパーツをいろいろ開発/テストしています。中でもブレーキパッドのテキはいい。今日TIサーキットを攻めてみても、フェードしなかったしね。ドレスアップパーツも開発していくので、カッコイイFD3Sができあがるはずだ。



■DATA—コンピュータ (最大1.0kg/cm²) / マフラー / サスペンションキット / ブレーキパッド / ロールバー / エアクリナー ※すべてオリジナル



FD3Sの公認コンプリートカーを計画中

HKS関西サービスがビルドアップしたFD3Sは過給圧アップ、F-CONにリーガルマフラーといったセオリー通りのステップ1チューニングが施されている。過給圧はもう少し上げたいところだが、タービンの耐久性に問題があり1.0kg/cm²が限界かも。コイルスプリングがノーマルであるため、今日のようなハードなサーキットランはやや不利。現在ショックにマッチしたコイルスプリングを開発中だ。

■BEST LAP: 2' 4" 37



HKS関西サービス
☎07438-4-0126
向井代表

FD3Sはトータルバランスが良くっていいクルマだと思う。だけど今日みたいなサーキットランとなればちょっとつらいね。エンジンルームの熱でインタークーラーが全然冷えないし、ノーマルのコイルスプリングではロールが抑えられずインリフトしてしまう。FD3Sに関してはシーケンシャル/シングルターボといろいろテストしていくけど、公認コンプリートカーはもちろん作っていきますよ。



■DATA—EVC (最大1.0kg/cm²) F-CON GC CI FCD 試作インタークーラー パワーフローリーガルマフラー 試作ショック HKSメタルブレーキパッド

